

SPring-8シンポジウム開催のお知らせ

SPring-8の建設も順調に進み、いよいよ来年より利用実験が開始される予定です。ユーザーにとっては、まさに待望の 때가近づいています。現在、第1期として建設が予定されている10本の共用ビームラインのアサインメントも終了し、ビームライン建設の準備が進められております。さらに、原研/理研ビームライン、専用ビームラインの計画も同時に進行し、SPring-8に設置されるビームライン計画も活況を呈しています。このような時期に当たり、各ビームラインで、立ち上げの時期にどのようなサイエンスを行うのかを、議論することは大変有意義であると考え、SPring-8シンポジウムを下記ように開催することになりました。皆様、奮ってご参加下さい。

記

主 催：SPring-8利用者懇談会・財団法人高輝度光科学研究センター

日 時：1996年10月28日（月）、29日（火）

場 所：兵庫県先端科学技術支援センター 大ホール

10月28日（月）

13:00～17:40

結晶構造解析ビームライン、核共鳴散乱ビームライン、生体分析ビームライン、
生体高分子結晶構造解析ビームライン、理研ビームライン

18:00～20:00

懇親会

10月29日（火）

9:00～15:30

軟X線固体分光ビームライン、軟X線光化学ビームライン、XAFSビームライン
原研ビームライン、高圧構造物性ビームライン、高温構造物性ビームライン
高エネルギー非弾性散乱ビームライン

参加希望者は下記項目をご記入の上、FAXまたはe-mailで、SPring-8利用者懇談会事務局宛お申し込み下さい。

1. 御氏名、
2. 所属、
3. FAX番号またはe-mail address、
4. 参加日、
5. ご来場方法、
6. 懇親会（参加費3,000円）出席の有無、

なお、SPring-8研究交流施設での宿泊は先着順で申し受けます。

[問い合わせ先]

SPring-8利用者懇談会 事務局 佐久間

TEL 07915-8-0970 FAX 07915-8-0975

e-mail sakuma@spring8.or.jp

第10回日本放射光学会年会・ 放射光科学合同シンポジウム開催要項

1. 開催日 1997年1月8日(水), 9日(木), 10日(金), 11日(土)
2. 場所 東京大学(本郷キャンパス)山上会館, 安田講堂, 理学部化学教室
3. 主催 日本放射光学会
共催 高エネルギー物理学研究所放射光実験施設, 東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設,
分子科学研究所極端紫外光実験施設, 日本原子力研究所・理化学研究所大型放射光施設
画推進共同チーム, PF 懇談会, INS-SOR 同好会, UVSOR 利用者懇談会, SPring-8 利
用者懇談会, VUV・SX 高輝度光源利用者懇談会

4. プログラム要項

	9:30	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1/8 (水)				受 付	INS-SOR 同好会			UVSOR 利用者懇談会				各種委員会	
					*インフォーマルミーティング			PF シンポジウム					
1/9 (木)	受 付	企画① 放射光と中性子 中間子, 陽電子 との接点			特別講演	3講演	ポスター①		総会 表彰式		懇親会		
					施設報告(常設ポスター)								
					企業展示								
1/10 (金)	オール①	企画② 高輝度光源 と利用研究			ポスター②	企画③ 高輝度光源のた めの加速器とア ンジュレータ			オール②			各種委員会	
					施設報告(常設ポスター)								
					企業展示								
1/11 (土)	オール③	企画④ 放射光によ る構造研究			SPring-8 利用者懇談会								
					VUV・SX 高輝度光 源利用者懇談会								
					*インフォーマルミーティング								

5. 問い合わせ先

日本放射光学会事務局
〒170 東京都豊島区東池袋2-62-8 ビックオフィスプラザ507(株)ワーズ内
TEL. 03-5950-4896 FAX. 03-5950-1292

SPring-8共用ビームライン利用研究課題の募集について

放射光利用研究促進機構
財団法人高輝度光科学研究センター

財団法人高輝度光科学研究センター（以下「JASRI」）では、平成9年10月から供用を開始するSPring-8の共用ビームラインについて、利用研究課題の募集を行います。今回の募集は、平成9年10月から平成10年3月までの6カ月間の利用研究を対象とします。

この期間はビームラインの性能評価が平行して実施されますので、それに関連した利用研究課題を優先的に受け入れることとなります。なお、性能評価試験の状況によっては、利用時間や利用可能な装置に制限を受けることもあります。

1. 募集の閉め切り

平成9年1月10日（当日消印有効）

2. 募集の対象となる共用ビームライン

以下の共用ビームライン（SPring-8ビームラインハンドブック参照）について、利用研究課題の募集を行います。

- (1) BL41XU 生体高分子結晶構造解析
- (2) BL25SU 軟X線固体分光
- (3) BL08W 高エネルギー非弾性散乱
- (4) BL09XU 核共鳴散乱
- (5) BL10XU 高圧構造物性
- (6) BL39XU 生体分析
- (7) BL27SU 軟X線光化学
- (8) BL02B1 結晶構造解析
- (9) BL04B1 高温構造物性
- (10) BL01B1 XAFS

3. 利用研究課題の選定

提出された「SPring-8利用研究課題申請書」は、「共用施設の利用研究課題選定に関する基本的考え方」（SPring-8利用者情報、No. 1, p. 22参照）に示す選定の基準に基づき、「利用研究課題選定委員会」において利用研究分野ごとに審査します。審査結果は、平成9年4月にお知らせする予定です。

4. 利用成果の取り扱い、及び利用料金

試行期間における利用研究で得られた実験結果は、ビームラインの調整・改良に活用するため、必ずJASRIに提出して頂くこととしており、ビーム使用料は免除となる予定です。

5. SPring-8利用研究課題申請書及び申請書の作成に必要な資料

SPring-8利用研究課題申請書、SPring-8利用に係わる諸手続き等についての情報をまとめた「SPring-8ユーザーガイド」及び各ビームラインの仕様・性能等についての技術情報をまとめた「SPring-8ビームラインハンドブック」は、JASRI利用業務部に用意してありますので、入手希望の方は下記にご請求下さい。

6. その他

次回の募集は、決まり次第、別途お知らせ致します。

(申請書提出・問い合わせ・資料請求先)

〒678-12 兵庫県赤穂郡上郡町金出地1503-1

(財) 高輝度光科学研究センター

利用業務部

「共用ビームライン利用研究課題募集」係

牧田知子または福塚淑朗

電話 (07915) 8-0961

FAX (07915) 8-0965

e-mail:sp8jasri@spring8.or.jp